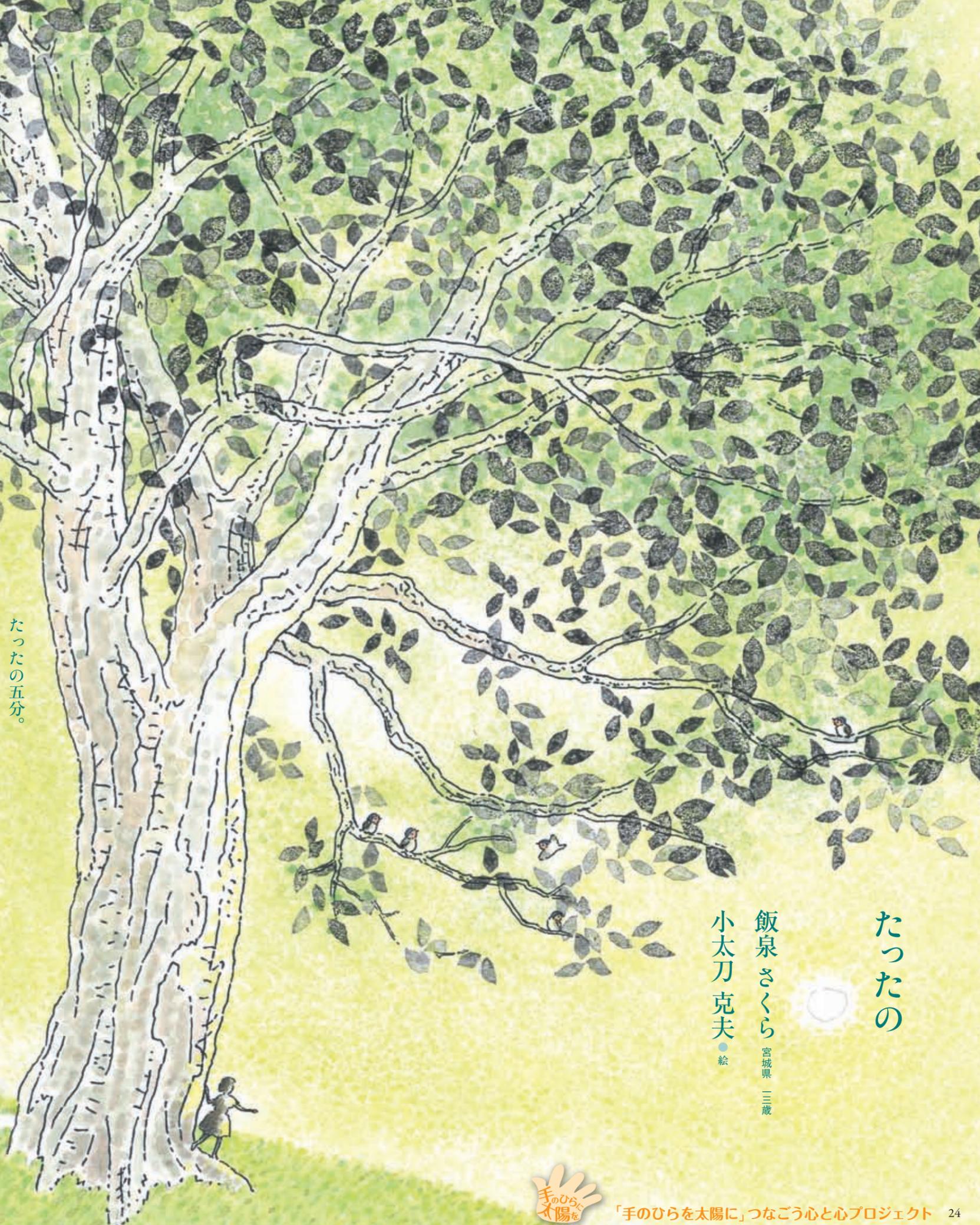


# たったの

飯泉 さくら 宮城県 三歳

小太刀 克夫 絵



たったの五分。

前の自分は、何をしていただろう。

休み時間中。

ゴロゴロしている。

雑誌を読んでいる。

音楽を聴いている。

何の変わりもしない憂うつな五分。

あたり前である五分。

たったの五分。

たったの五分。

五分でも一瞬に近い。一瞬でも無限大に似ている。

たったの——で変わった。

その時私は何をしていた？

休み時間なんて無い

ゴロゴロしている時間も無い

雑誌なんか目にも入らない

音楽なんかボタン押しても聴こえない

たったの五分。

今はどうなっているのだろう。

小さな五分でも、大きな何かができている。

そう、それは、みんなの笑顔——

